

# 講演会

## Japan's performance paradox

—why do Japanese companies not make full use of Japan's excellent resources?—

講師：フランツ・ヴァルデンベルガー氏

(ドイツ日本研究所 所長)

情報通信技術の発展により、IoT(Internet of Things)と呼ばれ、全ての機器がインターネットによってつながり、それにより発生するビッグデータを駆使しながら、機械同士が連携して動いたり、機械と人とが連携することにより、世界中の製造現場でイノベーションが進んでいる。

特に欧州では、ドイツ政府が推進する製造業の高度化を目指す戦略的プロジェクト「インダストリー4.0」が推進中で、情報技術を駆使した製造業の革新が進んでいる。ものづくり国家という意味ではドイツと日本は良くにているが、一方で、ドイツ人は年間で150日の休みがあり、その上で生産性は日本の2倍とも言われている。

この違いはどこにあるのか？

日本とドイツの双方に精通しているドイツ日本研究所所長のフランツ・ヴァルデンベルガー博士をお招きしてお話を伺います。



2016年1月28日(木) 16:30~17:30

会場：愛知県立大学 長久手キャンパス S101教室

事前申込：不要

入場料：無料



### 《問合先》

愛知県立大学 学術情報部 研究支援・地域連携課  
〒480-1198 愛知県長久手市茨ヶ廻間 1522-3

TEL:0561-76-8843 E-mail:renkei@bur.aichi-pu.ac.jp

(交通アクセス)

●リニモ「藤が丘」駅から八草行き「愛・地球博記念公園」駅下車 徒歩約3分

●リニモ「八草」駅から藤が丘行き「愛・地球博記念公園」駅下車 徒歩約3分

※駐車スペースに限りがありますので、公共交通機関でご来場ください。

